

令和4年電気学会全国大会 オンライン開催 聴講者用マニュアル

令和4年3月14日版



令和4年電気学会全国大会 実行委員会
電気学会 全国大会事務局

目次

1. はじめに [P3](#)
2. Webexへのアクセス方法と大会開催前のWebex接続テスト
. [P7](#)
3. 大会会期中の大会Webexへのアクセス方法とシステム設定
. [P14](#)
4. セッションの進行方法と質疑への参加方法（一般講演）
. [P20](#)
5. セッションの進行方法と質疑への参加方法（シンポジウム講演）
. [P25](#)
6. 大会に関する問合せ先 [P27](#)
7. 本マニュアルの更新履歴 [P29](#)

1. はじめに

本大会はCisco Webex Meetings（以下、Webex）を利用してオンライン開催します。

講演者の方には、大会会期中の指定されたセッションにて、Webexを通じて、リアルタイムで実際に講演を行っていただきます。

著作権保護の観点から、本大会の講演映像の写真撮影、録画および録音は絶対に行わないでください。

なお、本大会の講演は、録音、録画いたしませんので、後日、オンデマンドで講演を配信することはありません。

オンラインで本大会に聴講参加するにあたっては、以下の機器等が必要となります。会期前までに余裕をもってご準備ください。

- ・ PCまたはタブレット

※Webexを利用する際の推奨環境（システム最小要件）を、以下のURLよりご確認ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

- ・ インターネットに接続できる環境

※安定した通信環境でご講演いただくため、有線でのインターネット接続を推奨します。

- ・ ヘッドセット

※PC等に備わっているマイクやスピーカーでも構いませんが、マイク利用時は周囲の音も拾ってしまうため、ヘッドセットの利用を推奨します。

本大会に参加するために必要な接続情報（接続先URLやパスワード等）や講演論文集のダウンロード方法は絶対に第三者に知らせないでください。参加の権利を第三者に譲渡することも認めません。

また、1台のPCの画面を複数人で視聴するといったように、1名の参加申込で複数人が本大会を視聴することは、参加費支払いの有無にかかわらず一切認めません。

1名の参加申込で複数人が本大会を視聴していることが確認された場合や、参加申込者本人以外が視聴していることが発覚した場合は、強制的に退場させた上で、参加費を請求する場合があります。

なお、本大会Webexへの接続状況は、参加者情報を確認するために記録しています。

2. Webexへのアクセス方法と 大会開催前のWebex接続 テスト

- Webexにアクセスする方法は、①Webexのアプリを利用してアクセスする、②ブラウザを利用してアクセスする、の2種類があります。
- ②ブラウザを利用してアクセスする場合、共有するコンテンツが最適化されない、メニューバーが表示されない等、Webexの機能に一部制限がありますので、**①Webexのアプリを利用してアクセスを強く推奨します**（本マニュアルもアプリ利用を前提として作成しています）。

Webexのアプリは、

Webex公式のダウンロードサイト

<https://www.webex.com/ja/downloads.html>

で無料でダウンロードできますので、是非、Webexのアプリをご利用ください。

※上記公式ダウンロードサイトでは「Webex をダウンロード」「従来の Meetings アプリをお探しですか？」のいずれかからWebexのアプリをダウンロードしてください。本大会用にWebexのアプリをダウンロードされる方は、Web会議に特化した「従来の Meetings アプリ」の利用をお勧めします（本マニュアルも「従来の Meetings アプリ」を利用して作成しています）。

■大会をスムーズに進行するため、**大会開催前に必ずWebexの接続テストを行ってください。**接続テストは、

Webex公式サイトでのテストミーティングサイト
<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

で行うことができます。

■接続テストでは、以下のことを確認してください。

①名前とメールアドレスを入力して「参加する」をクリックすると、テストミーティングにアクセスできるか。

The image shows a screenshot of the Webex test meeting registration page. The main heading is "Webex オンラインミーティングを 実際にお試してください。" (Webex Online Meeting, please actually try it). Below this is a sub-heading: "お使いのデバイスでビデオ会議をテストできます。" (You can test video conferencing on your device). The form contains three input fields: "名前" (Name), "電子メールアドレス" (Email address), and a blue "参加する" (Join) button. A red callout box on the right side of the form contains the text: "任意の名前とメールアドレスを入力して、「参加する」をクリックしてください。" (Enter any name and email address, and click "Join").

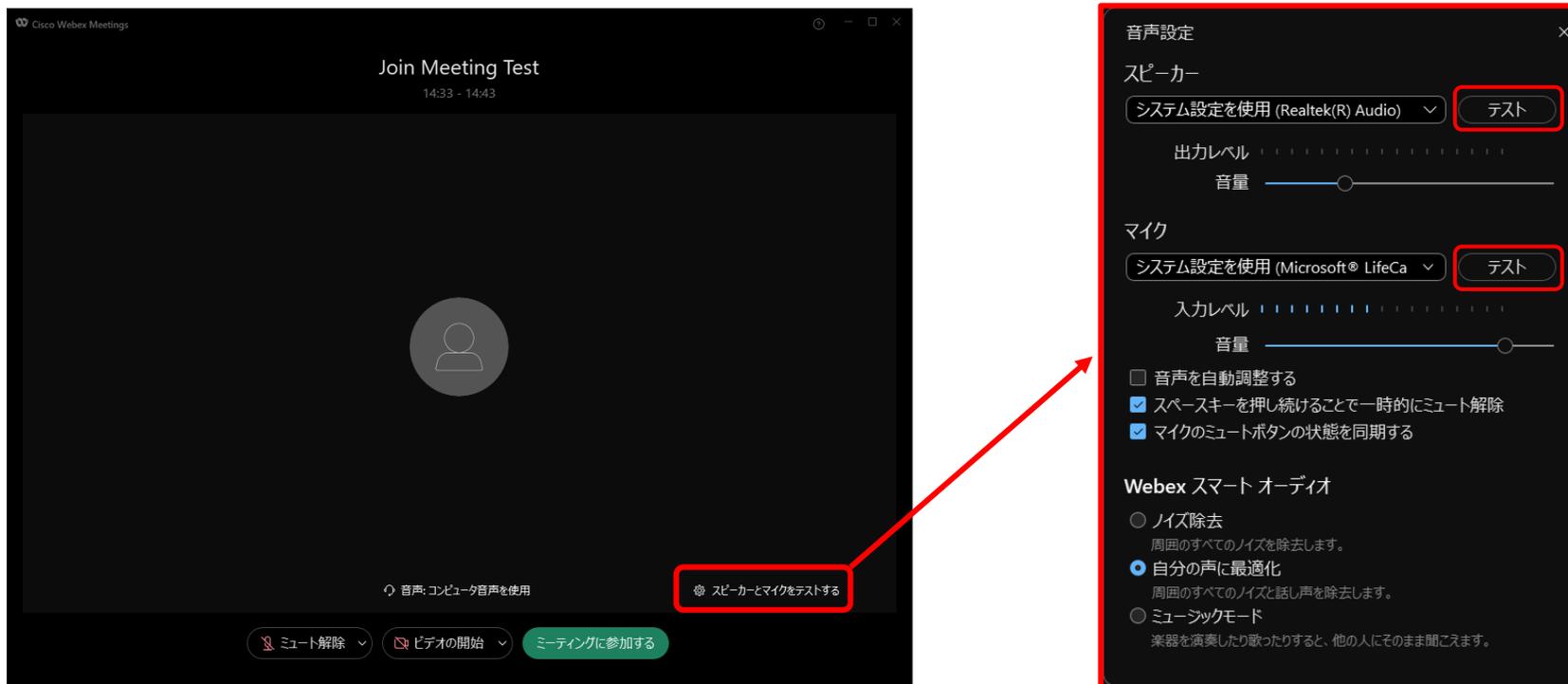
※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ」でアクセスして作成しています。

②テストミーティングにアクセスした後、「🔊スピーカーとマイクをテストする」でスピーカーとマイクをテストし、問題ないか。

スピーカーの「テスト」をクリックするとデフォルトのテスト音を聞くことができます。

マイクの「テスト」をクリックすると、自分のマイクから入力された音声を録音することができます。また、録音直後、録音した音声自動的に再生されます。

録音できない場合や聞くことができない場合は、音量や機器の接続を確認、調整して再度試してください。音量等を調整しても録音等ができない場合は、機器不良の可能性がありますので、別の機器で試してみてください。



- ③ 「ミーティングに参加する」でテストミーティングに入室した後、「ミュート解除」して話すと、参加者欄の自身の名前の横にマイクマークが表示されるか。

※参加者欄が表示されていない場合、PCでアクセスしている方は、画面右下の「参加者」をクリックすると表示されます。

タブレットでアクセスしている方は、画面下部の  をクリックすると参加者欄が表示されます。

- ④ 「チャット」をクリックするとチャット画面が開き、チャットを書き込むことができるか。

★ Webex公式サイトでのテストミーティングサイトは、参加者ではなく、主催者に近いメニュー表示となっています。そのため、大会当日にアクセスするセッション会場の表示では、テストミーティングサイトでは表示されていた上部のメニューが表示されない、画面共有時のメニューの見え方が異なるといったことが予想されますが、基本的な機能は同じですので、当日、表示されているメニューで落ち着いて操作してください。

※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ」でアクセスして作成しています。

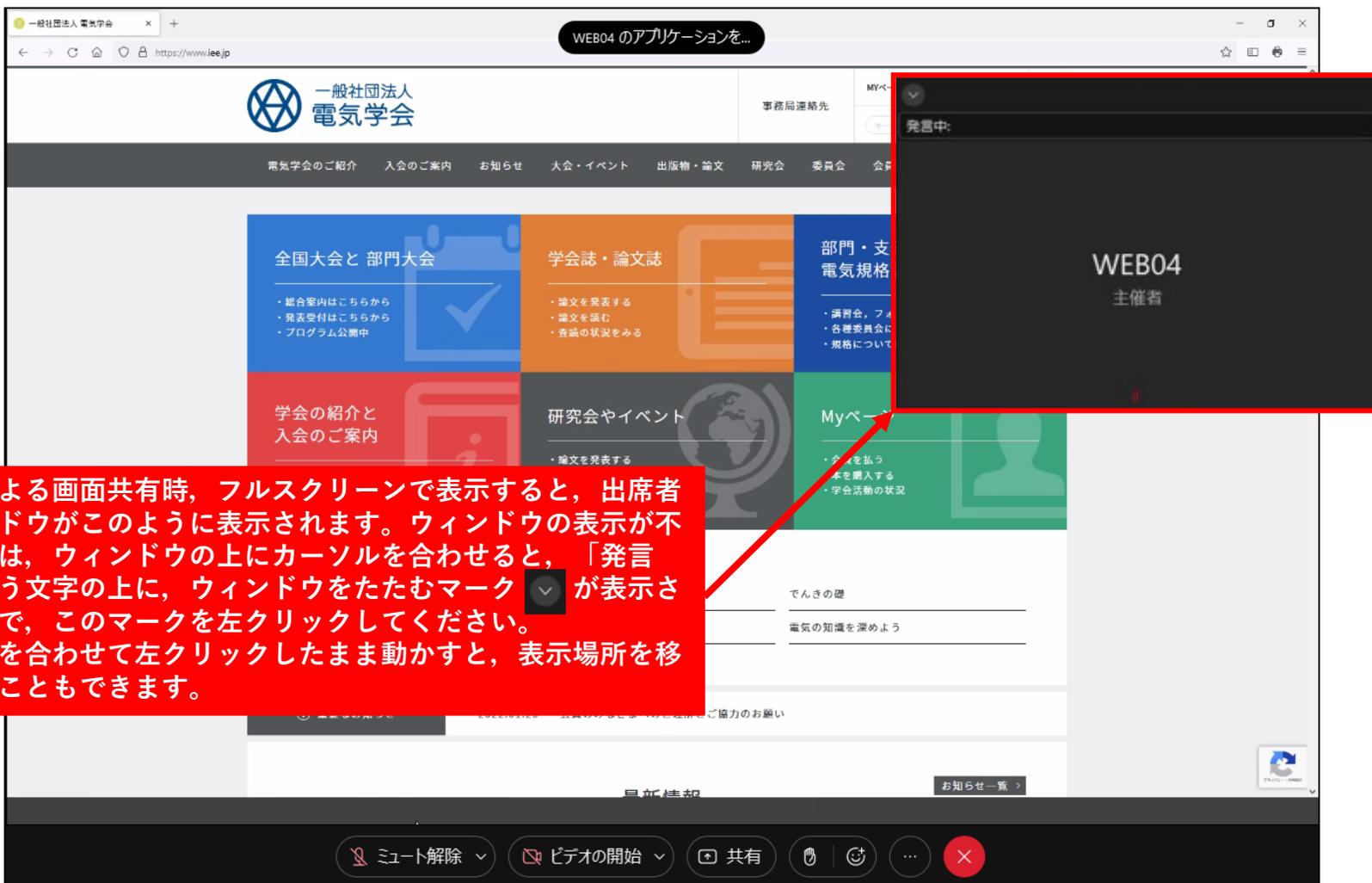
「音声とビデオ」>「スピーカーとマイクの設定」で、
②で調整した「音声設定」メニューを開いて、スピーカーとマイクを再度調整することができます。

音声認識がWebexに認識されている場合（参加者にも聞こえる場合）、緑色のマイクマークが表示されます。ミュートが外れていない場合は  が表示されます。音声認識されていない場合は何も表示されません。

「 チャット」ボタンをクリックしてチャット画面を開き、「送信先：」のプルダウンから「全員」を選択し、「ここにメッセージを入力」スペースにメッセージを入力してください。ご自身のキーボードのEnterボタンを押すと、メッセージが送信されます（Enterで改行はできません）。送信されたメッセージは「チャット」欄に表示されます。

③

< 講演者画面共有時の出席者ウィンドウ（ビデオビュー）の非表示方法 >



講演者による画面共有時、フルスクリーンで表示すると、出席者のウィンドウがこのように表示されます。ウィンドウの表示が不要な場合は、ウィンドウの上にカーソルを合わせると、「発言中」という文字の上に、ウィンドウをたたむマーク  が表示されますので、このマークを左クリックしてください。カーソルを合わせて左クリックしたまま動かすと、表示場所を移動させることもできます。

※フルスクリーンで表示した場合のみ、上記のように出席者ウィンドウが表示されます。

※テストサイトでのテスト時は、他に出席者がいないため、出席者ウィンドウは表示されません。

3. 大会会期中の大会Webex へのアクセス方法と システム設定

■大会会期中は、本大会専用の「個人ページ」より全国大会オンラインコンテンツの「日程表」にアクセスし、「日程表」から、聴講されるセッションのWebexアイコンをクリックして当該セッション会場に入室してください。アイコンをクリックして入室することが難しい方は、「日程表」に記載されているミーティング番号とミーティングパスワードをWebexのアプリまたはWebex公式サイト（<https://www.webex.com/ja/index.html>）の「ミーティングに参加」に入力して入室してください。

大会HPから「個人ページ」のログイン画面にアクセスいただけます。
<https://www.iee.jp/blog/taikai2022/>

日程表				
一般講演日程別セッション一覧				
会場	3月21日（月）			
	午前(A1)	午前(A2)	午後(A3)	午後(A4)
WEB1		1206-A2 放電/プラズマ/パルスパワー 真空・浴面 No.1-091~1-094 ミーティング番号： 111 222 333 ミーティングパスワード： abcdef123 	1206-A3 放電/プラズマ/パルスパワー 液中・液体放電 No.1-081~1-090 ミーティング番号： 111 222 444 ミーティングパスワード： abcdef456 	1206-A4 放電/プラズマ/パルスパワー プラズマ応用 No.1-119~1-127 ミーティング番号： 111 222 444 ミーティングパスワード： abcdef456 

ブラウザでのアクセスの場合、Webexの機能に一部制限があります。本大会ではWebexのアプリを利用したアクセスを強く推奨します。

このWebexマークをクリックしてセッションに入室してください。

(注) この日程表はサンプルです。実際の日程、セッション名等とは異なりますので、ご注意ください。

- セッション会場に入室する際の名前は以下のとおり設定してください。
入室後は名前の変更ができませんので、必ず入室前に設定してください。

聴講者・受付番号・ご自身の氏名・ご所属（法人格は不要）

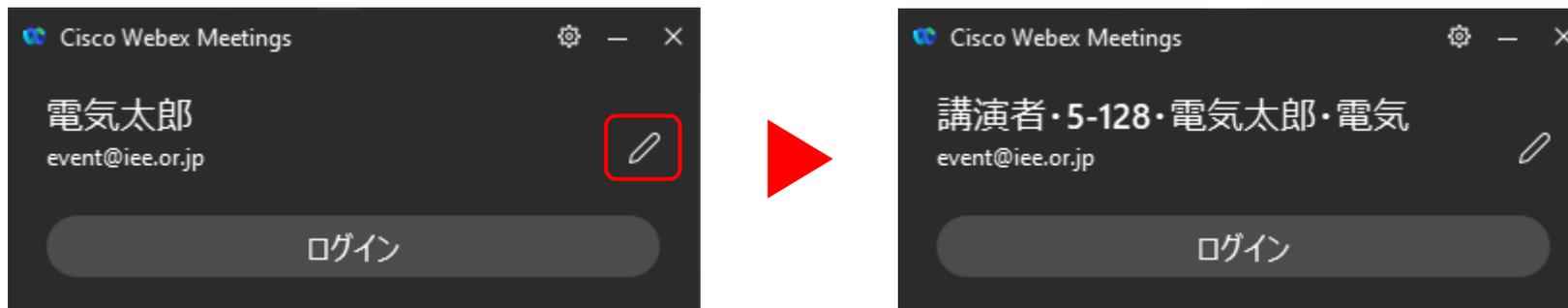
例) 受付番号が7000, 氏名が電気太郎, ご所属が電気株式会社の場合

→ 聴講者・7000・電気太郎・電気

- ★受付番号は参加申込完了時にメールで通知しています（受付番号は「個人ページ」にログインする際にも使っています）。
- ★例えば、PCで講演資料を画面共有、スマホで音声を入力、といったように、複数のデバイスでセッション会場に入室する場合は、デバイス毎に入室時の名前の「ご所属」の後に用途を付してください。
例) 聴講者・7000・電気太郎・電気（画面共有用）、聴講者・7000・電気太郎・電気（音声用）
- ★講演者、座長としてセッションに参加する場合は、[講演者用マニュアル](#)もしくは[座長用マニュアル](#)に則って、入室時の名前を設定し直して当該セッションに入室してください。

<従来の Meetings アプリ (PC) 参加の名前設定方法 (Windowsの場合) >

1. Windowsのスタートボタンから、Cisco Webex Meetings デスクトップアプリ
→ Cisco Webex Meetings をクリックします。
2. アプリが開いたら、右上の歯車マークをクリックし、「サインアウト」をクリックします。
「サインアウト」がなければ、すでにサインアウトしているので、下記4に進みます。
3. サインイン画面が表示されたら、「ゲストとして使用する」をクリックします。
4. 右側の鉛筆マークをクリックし、名前を変更します。

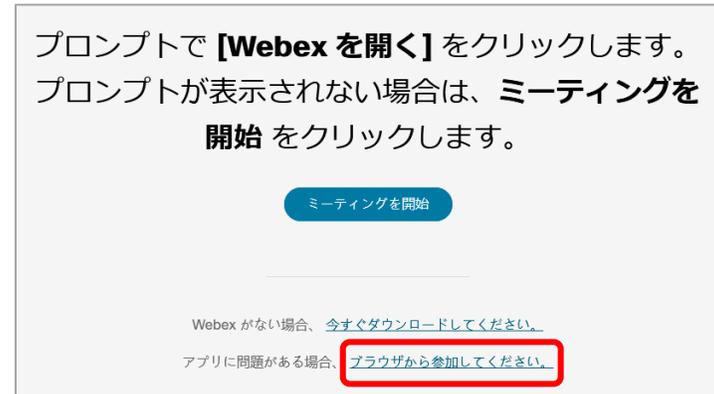


5. Enterキーで変更完了です。

ブラウザでのアクセスの場合、Webexの機能に一部制限があります。本大会ではWebexのアプリを利用したアクセスを強く推奨します。

< ブラウザ参加の名前設定方法 (Windowsの場合) >

1. 日程表からWebexマークをクリックして、参加するセッションのWebexにアクセスします。
2. 以下の画面で、「ブラウザから参加してください」をクリックします。



3. 「あなたの情報を入力します」画面で、名前、メールアドレス、画像中の文字を入力して、「次へ」をクリックして設定完了です。

あなたの情報を入力します

名前

メールアドレス

文字  C
画像中の文字を入力してください。

次へ

■ Webexは不定期にアップデートされています。Webexのアプリをインストールされている方の場合、セッションに入室しようとしてWebexにアクセスすると、不意にアップデートが走ることもあります。また、最新のアプリではない場合、他の参加者と機能の相違が生まれ、セッションの運営に支障をきたす可能性もあります。

大会当日は、時間に余裕をもって、まずWebexのアプリ更新有無を確認いただいた上で、日程表にアクセスし、セッションにご入室ください。

4. セッションの進行方法と 質疑への参加方法 (一般講演)

■セッション会場はセッション開始30分前からオープンします。聴講するセッションに入室する際、音声はOFF（ミュート）、ビデオもOFFにし、そのままの状態セッションが始まるのをお待ちください。また、セッション開始後も、音声はOFF（ミュート）、ビデオもOFFにしてご参加ください。

※セッション開始20分前から、講演者の画面共有テスト等を行っていますが、聴講者の方も入室していただいて構いません。

■講演時間は、ひとりあたり講演8分、質疑3分、交代1分となります。

■会場係は、講演者が講演を開始した時点から計時を開始し、以下の時間に、ベルではなく、声で時間の経過をお知らせします。

- ・ 6分（予鈴） 「残り2分です」 / 「2 minutes left.」
- ・ 8分（講演終了・質疑開始） 「講演を終了してください」
/ 「Please finish your presentation.」
- ・ 11分（質疑終了） 「質疑を終了してください」 / 「Please finish Q&A.」

※現地開催の場合はベルで時間をお知らせしていますが、会場係のマイクの性能によっては、ベルの音を拾わない、拾いづらいことがありますので、本大会では会場係が声で時間をお知らせします。また、日本語の講演の場合は日本語で、英語の講演の場合は英語でお知らせします。

- 質疑の際、質問がある方は、**まずチャットで質問の意志を表示**してください。「●●さんに質問があります」といった形で、どなたの発表に対する質問なのかを明確にして、チャットに書き込んでください。チャットへの書き込みは講演中でも構いません。**チャットの送信先は「全員」として**ください。

※質問の意志表示に挙手機能は用いません。質問者の順番を正確に把握するため、チャット機能を用います。

- 座長は音声により質問者を指名します。質問者に指名された方は、**音声をON（ミュートを解除）**し、ご自身の所属と氏名を音声で伝えてから、講演者に質問してください。なお、ビデオはOFFのままです。
- ご自身の質問が終了しましたら、**音声をOFF（ミュート）**に戻してください。
- 質疑の時間には限りがありますので、質問が採用されない場合もあります。あらかじめご了承ください。
- 質問者の音声不明瞭である場合、座長が音声で質問者に改善を促しますが、それでも改善できない場合は、座長判断で質問を打ち切らせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

■講演および質疑中に音声不明瞭または画面共有がスムーズではない場合、会場係が主催者権限で参加者全員のビデオをOFFにすることによって、通信量を減らして状況の改善を試みます。その場合、ビデオが突然OFFになり、講演者や座長のビデオ画像が表示されなくなりますが、画面共有には支障はありません。

■欠席の講演者がいた場合は、当該講演をスキップし、次の講演を前倒しして進めます。また、講演中、講演者の通信が途切れた場合や画面共有がうまくいかない場合等、トラブルが発生した際は、当該講演者の講演を中断し、次の講演者に先に講演していただくこともあります。プログラム記載の順番とは異なる順番で講演が行われることもありますので、あらかじめご了承ください。

なお、A1とA2のセッションが入れ替わるといったように、セッション自体の順番が入れ替わることはありません。

■聴講中に接続トラブルが発生した場合、聴講者の方は、ご自身の通信環境等を改善することにより、ご自身で解決を図ってください。

Webexのシステム障害等により、大会全体で接続障害が発生している場合は、本大会HP (<https://www.iee.jp/blog/taikai2022/>) でその旨をご案内します。

※参加しているセッション会場で、座長や会場係にご自身のトラブルの発生を伝えたり、その対応を依頼することは、講演やセッション進行の妨げとなりますので、絶対に行わないでください。

※本大会HPで接続障害をご案内していない場合は、ご自身の環境による接続トラブルと推測されますので、大会本部では問題を解決することができません。あらかじめご了承ください。

■音声途切れる、画面共有がスムーズに行われなかったといった接続トラブルの場合、Webexアプリ（PC）でセッションにアクセスしている方は、画面上部の「表示」/「View」メニューから「参加者のビデオを映し出す」/「Show Participant Video」を解除してください。解除すると、講演者や座長のビデオ表示がご自身のPCでのみOFFになり、通信量が減ることによって接続トラブルが解消する可能性があります。なお、講演者等のビデオ表示がOFFになっても、講演者による画面共有には支障ありません。

5. セッションの進行方法と
質疑への参加方法
(シンポジウム講演)

- セッション会場はセッション開始30分前からオープンします。聴講するセッションに入室する際、**音声はOFF（ミュート）**、**ビデオもOFF**にし、そのままの状態セッションが始まるのをお待ちください。また、セッション開始後も、**音声はOFF（ミュート）**、**ビデオもOFF**にしてご参加ください。

※講演者の画面共有テスト等を行っていることもありますが、聴講者の方も入室していただいて構いません。

- シンポジウム講演のセッションの運営方法は、企画委員会に一任されています。時間経過の案内方法、質疑のタイミング等が一般講演とは異なることもありますので、大会当日は当該シンポジウム講演の座長の案内、指示に従ってご参加ください。
- 質疑の方法、接続不良時の対応、聴講者ご自身の接続トラブル時の対応は一般講演に準じます。

6. 大会に関する問合せ先

ご不明な点がございましたら、以下に示す大会事務局にお問合せください。

一般社団法人電気学会 全国大会事務局

E-mail : taikai10@iee.or.jp

※新型コロナウイルスへの感染拡大防止のため、事務局では在宅勤務・時差出勤を導入しております。

お問い合わせはメールでくださいますようお願い申し上げます。

また、ご回答までお時間をいただく可能性がありますが、何卒ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

※大会会期中の緊急のお問い合わせは、大会本部（090-8730-7159・大会会期中のみ〔8：00～18：00〕）にお電話ください。

特に3月21日（月・祝日）は電気学会事務局休業のため、事務局の電話がつながりません。ご注意ください。

●一般講演の講演者の方は[講演者用マニュアル](#)、座長の方は[座長用マニュアル](#)（要パスワード）も必ずご確認ください。

7. 本マニユアルの更新履歴

【令和4年2月10日更新】

- ・ p.13 画面を差し替えて，説明を微修正しました。
- ・ p.15 説明を微修正しました。
- ・ p.16 複数デバイスでセッション会場に入室する際の名前設定についての説明を追記しました。

【令和4年3月14日更新】

- ・ p.28 大会会期中の緊急連絡先電話番号を掲載しました。